

研究協力のお願い

岐阜県総合医療センターでは、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

なお、研究への参加をお断りになった場合でも、将来にわたって当センターにおける診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究名： リンパ球性食道炎に関する臨床病理学的検討

1. 研究対象者および研究対象期間

2024年1月1日から2026年12月31日までの間に、岐阜県総合医療センターでリンパ球性食道炎と診断された症例。

2. 研究目的・方法

リンパ球性食道炎は2006年にRubioらによって新たな疾患概念として提唱された慢性食道炎です。自覚症状としてつかえ感、胸焼け、胸痛、food impaction等を生じ、中年以降の女性に多く発症すると言われています。内視鏡所見は好酸球性食道炎やカンジダ食道炎に類似した所見を呈することが多いとされ、病理組織学的には乳頭周囲のリンパ球浸潤、上皮内好中球・好酸球浸潤に乏しいとされます。未だ国際的な診断基準・治療法は確立しておらず、本邦からはごく少数の症例報告のみであり、本邦でのリンパ球性食道炎の臨床病理学的特徴は不明な点が多いのが現状です。当院でリンパ球性食道炎と診断された症例の臨床症状、内視鏡所見、病理学的所見の特徴を明らかにすることを目的とした研究です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、症状、既往症、併存疾患、内服薬、血液検査所見、内視鏡所見、病理組織学的所見。

4. 個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

5. お問い合わせ先

岐阜県総合医療センター 消化器内視鏡科 山崎健路

電話番号：058-246-1111